

縣市町村歴史公文書等保存活用共同会議研修会・第1回部会の開催結果について

縣市町村歴史公文書等保存活用共同会議の研修会及び本年度第1回目の部会を開催した結果は以下のとおりです。

1 縣市町村歴史公文書等保存活用共同会議研修会・第1回部会の概要

(1) 開催日、場所 令和元年8月20日(火)、エキパル倉吉

(2) 研修会

○事例発表者：尼崎市立地域研究史料館 松岡弘之 氏

○内容：尼崎市における歴史的公文書の保存、活用の状況について、現用文書の管理、歴史的公文書の選別、収集などの現状と課題を紹介いただいた。歴史的公文書の収集サイクルや写真・古文書整理へのボランティアの活用など、県内市町村の参考となる内容の話聞くことができた。

(3) 評価選別部会

○部会長：琴浦町を選出

○内容：各市町村が歴史公文書等の評価選別の取組を進めていく上での課題について意見交換を行うとともに、今年度のスケジュールについて確認した。

第2回目の部会を11月頃に、資料保存・修復研修会を3月頃に行うこととした。市町村への訪問指導・助言は3町（若桜町、北栄町、日野町に打診：可否等を含め今後調整）を基本に巡回する。

(4) 現用文書部会

○部会長：米子市を選出

○内容：5月の共同会議で出された現用文書管理の課題について意見交換を行い、情報の共有を行った。また、システムの共同化に関しては、各市町村の意向を確認するアンケート調査を行うこととなった。

2 今後の予定

上記各部会で決定した内容に従い、取組を進める。